

令和5年度学校教育活動に関するアンケートの結果について

回答数390件（80%）

〔A：思う B：やや思う C：あまり思わない D：思わない〕

	項目	A	B	C	D
1	子供は、楽しく学校に通っている。	60.6%	35.5%	4.2%	0.0%
2	子供は、あいさつがきちんとできている。	34.9%	51.9%	12.1%	1.0%
3	子供は、学習している内容を理解している。	32.5%	55.0%	12.1%	0.0%
4	子供は、友達と仲良く過ごしている。	50.2%	46.4%	3.1%	0.0%
5	子供は、きまりを守って、元気に過ごしている。	50.9%	46.4%	2.4%	0.0%
6	子供は、給食をおいしいと言っている。	74.4%	19.0%	4.8%	1.7%
7	子供は、先生やスクールカウンセラーに相談しやすいと言っている。	23.9%	42.9%	27.0%	6.2%
8	学校は、理解しやすいように、授業が工夫されている。	36.3%	54.7%	8.0%	1.0%
9	学校は、一人一人の子供を理解し、支援や指導に努めている。	33.6%	55.4%	10.0%	1.0%
10	学校は、いじめの防止・早期発見・解決に努めている。	30.1%	57.4%	10.0%	2.4%
11	学校は、体験活動や外部講師の活用などを行っている。(いのちの授業・校外学習・書初め練習等)	61.6%	35.6%	2.8%	0.0%
12	学校は、保護者が相談しやすい環境を作っている(面談・連絡帳・電話・スクールカウンセラー等)	43.6%	46.4%	8.3%	1.7%
13	学校は、地域・保護者における子どもの見守り活動が充実している(ボランティア・スクールガード・町会等)	54.7%	41.9%	2.8%	0.7%
14	学校は、便りやメール、ホームページ、懇談会、面談などで、学校の様子を伝えようとしている。	54.0%	42.9%	2.4%	0.7%
15・16は1.2年生のみ回答					
15	学校は、小学校1,2年生において英語の授業を適切に行っている。	31.4%	51.2%	17.4%	0.0%
16	子供は、英語の授業に意欲的に参加している。	50.0%	39.5%	10.5%	0.0%

以上のような結果でした。「A：思う」「B：やや思う」を肯定的評価と考えますと、ほとんどの項目で肯定的評価をいただきました。「子供は、学校に楽しく通っている」「子供は、給食をおいしいと言っている」「学校は、地域・保護者における子どもの見守り活動が充実している(ボランティア・スクールガード・町会等)」の項目の「A：思う」の評価が高かったです。また、「学校は、保護者が相談しやすい環境を作っている」「学校は、便りやメール、ホームページ、懇談会などで、学校の様子を伝えようとしている」「学校は体験活動や外部講師の活用などを行っている」の項目の評価が高いことは、学校として嬉しいことです。「子供は、学習している内容を理解している」「学校は、理解しやすいように、授業が工夫されている」については、授業の進め方等の見直しが必要だと思えます。

肯定的評価が低かったのは「子供は、先生やスクールカウンセラーに相談しやすいと言っている」の項目でした。学校全体で工夫し、働き方改革を推進しながら、教員と児童が向き合う時間の確保に努めていきます。学年の先生、保健の先生、職員室の先生、スクールカウンセラーもいつでも相談にのるということをこれからも伝えるとともに、保健室前と校長室前の相談ポストをさらに周知したり、生活アンケートを実施したりしながら、相談しやすい環境作りに努めていきたいと思ひます。

また、「A：思う」が30%程度の項目である「わかる授業」「あいさつ」「相談しやすい環境づくり」「いじめ防止」は、来年度も継続して重点項目として取り組んでいきます。

■ご意見・ご感想について（一部抜粋）

【学校生活全般】

- 担任の先生は細やかな心配りをして下さいます。親子共に信頼して学校生活を送ることが出来、大変感謝しております。
- 先生が子供たちの話によく耳を傾けてくださっているように感じます。難しい年頃の子供たちですが、いつも暖かくご指導いただきありがとうございます。

- ・学校評価の結果を受けて今後もよりいっそう子供たちのために、職員一同、子どもたちに寄り添って適切な指導に努めて参ります。
- ・来年度に向けて、引継ぎをきちんとしていきたいと思ひます。

【学習指導等】

- インフルエンザ流行時期にタブレットを持ち帰らせないのはなぜか。学級閉鎖や感染で登校できない期間にこそオンライン学習を活用すべきと思ひます。
- タブレットを持ち帰ると、宿題も終えていないのにずっとタブレットで遊んでいることがあります。必要な時のみの持ち帰りとしてもらえるとう家庭としては助かります。

- ・一人一台端末（iPad）の授業や家庭学習での効果的な活用を検討していきます。

【学校行事】

- いつも、子供達のために学校の運営、教育に奮闘していただき、ありがとうございます。我が家は共働きで、子供の授業参観等は会社を休んで行っております。その為、可能であれば授業参観等のスケジュールは前月の連絡頼り等を書いていただけますと、会社への有給申請もしやすく、参加しやすくなります。年間予定表はいただいておりますが、確実な予定表が出てから申請したいという思ひもあります。あと、今回困ったのは、書類によって、日付が違っていることがあります。どちらの日付が子供の授業参観日なのかわからず、ギリギリまで会社への有給申請ができないことがありました。お忙しいのは承知してはいるのですが、我々も子供の成長を見たく、可能な限り行事には参加したいと考えておりますので、ご配慮いただけますと、有り難

く存じます。

- 入学してから毎日楽しく通えているため、親としてとても嬉しくも思っております。会議日課があること、運動会がブロックごとにプログラム編成されていること、PTAが協力員という形で参加しやすいこと等、保護者も学校行事に参加しやすくなってとても良かったです。また、献立表に感動しました。一口メモから日本の伝統の学びになったり、子ども達が献立のリクエストをしたりと、親子共々読むのが楽しみな献立表でした。来年度もよろしく願います。

・日程の変更等が生じる場合には、早めにお便りやメールでお知らせします。学校便りや学年だよりでご確認ください。

【生徒指導】

- 高学年となり携帯を持つ子が増えて来て、友達とラインで会話するようになるが、そこで悪口を書き込んでしまうとその事がみんなに広まってしまい人間関係においてトラブルになるといった事が起きているようです。大人の目に届きにくい所なので解決が難しいと思いました。

・学校でも情報モラルの指導を行っています。ご家庭でも携帯電話やタブレットの使い方の約束などを話し合ってください。

【保護者・地域等との連携】

- 親として指導すべきこと、仕事をしていて学校にはなかなか行けず、様子を見る行事も限られていますが、協力できる事がありましたら何なりと連絡頂けると嬉しいです。学校便りやホームページを楽しみにしております。

・今後もメールやホームページを活用した情報提供や連絡などに努めていきます。
・子供たちが安心して学校生活を送れるように保護者や地域等のご意見を参考にして学校・保護者・地域等と連携して取り組んでいきます。

【学校運営協議会委員の皆様からのご意見】

- アンケート結果において、「思う」「やや思う」を合わせて80%以上の肯定的な項目が多く、学校教育活動に理解を得ている。
- 授業参観から、先生方が子どもたちと自然にやりとりをして、iPadを活用して授業をしている。
- 先生方が机間指導をして子どもの様子等を電子黒板で提示するなど、子どもたちの姿を見て授業を進めている。
- 保護者から多くの意見を聞けるよい機会である。少数の意見も参考に今後に活かしてほしい。